

平成29年7月九州北部豪雨により福岡県朝倉市で発生した土砂災害に対して 直轄砂防災災害関連緊急事業を実施します

国土交通省砂防部
平成29年8月15日

筑後川水系赤谷川流域において発生した土砂災害について、流域内に堆積した不安定土砂等の再移動による二次災害を防ぐための緊急的な砂防工事を実施します。(全体事業費:約28億円)



【筑後川水系赤谷川】

福岡県朝倉市杷木松末地区

○平成29年7月九州北部豪雨による被害状況

人家275戸(杷木地域)※、公共施設、県道52号等

○主な対策工

砂防堰堤工2基、遊砂地工1基、

強靱ワイヤーネット工4基

※:朝倉市HP災害情報より(8月9日時点)

赤谷川上流に残存する
土砂・流木の状況



7月20日撮影

赤谷川下流の状況(本川合流点)



7月10日撮影

①の対策イメージ



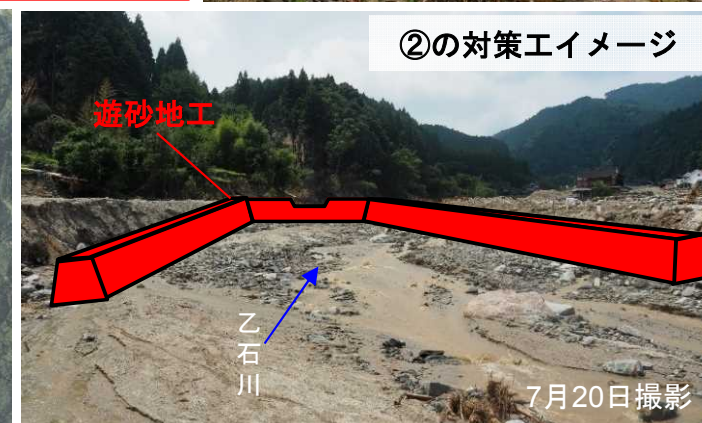
7月7日撮影



凡例	
	砂防堰堤
	遊砂地
	強靱ワイヤーネット

現地測量等の結果によっては、
施設の位置等は変更となる場合があります。

②の対策イメージ



7月20日撮影

③の対策イメージ



7月8日撮影